

# 交通事故に遭わないために

## シルバーセーフティスクールを開催

六月十日と二十四日の二回、岐阜南自動車学校でシルバーセーフティスクールが開催されました。

講習では、車両の死角・内輪差体験、斜め横断、左側通行の危険性などを学習されました。

車の陰からの飛び出しの危険性は、人形を使って実験しました

これは、五月十日に開校した笠松町高齢者交通安全大学の科目の一つで、運転免許を持っていない同校学生（高齢者）が運転者の立場から見た歩行者の危険性や車の特性などを理解し、歩行者や自転車利用者として交通事故に遭わないための知識を身に付けるため行われたもので、各回二十人づつが受講されました。



真つすぐ横断するより斜め横断は時間もかかりとつても危険



## シルバーセーフティ スクールに参加して

小池 忠枝

今回の講習では、運転者の立場に立って色々な体験をすることができました。その中で、駐車車両の陰から道路を横断する危険性の講習では、実際に自動車学校の先生が運転する車に同乗し、車の陰から飛び出した人形をひいた時は、本当に「ドキッ」としました。また、車には死角があり運転者から歩行者が見えないことがあることや、内輪差により歩行者を巻き込む危険性など、運転免許証を持っていない私が知らなかったことを学ぶことができました。

マナーを守らない運転者へのモラルも求められますが、今回学んだことを活かし交通事故に遭わないよう気を付けるとともに、地域の交通事故防止のためにも、周りの人たちにこの講習内容を伝えていきたいです。

## 夏の交通安全県民運動 7月11日～20日

### ～ゆずりあう心で 夏の交通事故防止～

#### 運動の重点

#### 高齢者と子どもを交通事故から守る

・車を運転するかたは、高齢者や子どもを見かけたら徐行するなど、「思いやりのある運転」を心掛けましょう。

・夜間の外出には、明るい服装で反射材を身に付けましょう。

#### シートベルトとチャイルドシートの着用を徹底する

・運転者、同乗者は、いつでもどこでも、必ずシートベルトを着用しましょう。

・六歳未満のお子さんを同乗させるときは、体格に合ったチャイルドシートを正しく使用しましょう。

#### 地域ぐるみで暴走族の根絶を目指す

・平成十六年七月一日から、暴走族等の根絶に関する条例が施行されました。暴走行為等の未然防止と暴走族の根絶のため、「暴走を しない させない 見ない かない」を地域ぐるみで推進しましょう。

#### 暴走行為等に関する禁止と罰則

#### 暴走行為等の予備行為等の禁止

・暴走行為等を行う目的で自動車等を準備し、公共の場所に集合する行為や、タオル、手ぬぐいなどで顔を隠したり、暴走族の名称などの刺しゅうをした衣服を着て自動車等に乗車する行為

・祭礼、興業その他催事場で、暴走族と思われる服装でうろついたり、たむろして威勢を示す行為

・声援、拍手、旗や花火などを使用して暴走行為者等をあおる行為

#### 自動車等の急発進行為等の禁止

・公共の場所において急発進、急転回、急加速、空ぶかしする行為（五万円以下の罰金）

#### 少年に対する暴走族の結成指導等の禁止

・暴走族の結成、維持を援助したり、暴走族への加入の勧誘、強要、脱退を妨害する行為等（六カ月以下の懲役または五十万円以下の罰金）